

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号 380

発生場所	検査室・処置室	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所（その他）		無	
関連したもの	ベッド、ボンベ架台、ベッド柵	発生内容の分類	D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク
		落下物	

発生内容

酸素ボンベ架台の落下

概要

患者をCT撮影のためベッドから検査台に移動した際に、患者の頭側にいた医師の足に酸素ボンベが落下した。

要因

使用していたベッドは、頭と足側の柵が六角形で、架台がずれて落下しやすい構造であった。使用していた酸素ボンベ架台の特定はできなかったが、複数の種類があり、ネジの種類も様々、ベッドに架かる深さも様々であることが確認できた。

対策

①架台を確認しているなかで、ネジが紛失したものや、きちんと固定ができないものが発見されたため、それらを新品へ交換した。 ②ベッド柵の形状を変えるスペーサーを取りよせた。使用する可否については検討中。

参照

酸素ボンベ架台とベッド柵の現状

